

# 【現地に貼る標識の記入例】

## 解体工事のお知らせ

この建築物を、下記のとおり解体します。

名称	〇〇〇〇 解体工事			
所在地	江東区 〇〇 △-△-△		住居表示	
解体建築物等の概要	床面積	●●●●● m <sup>2</sup>	構造	▲▲ 造
	地上	□□ 階 / 地下	高さ	◆◆ m
	建築年	(昭和)平成・令和	◆◆	年
事業主 (工事発注者)	住所	〇〇区□□ △-△-△		
	氏名	〇〇〇〇〇〇		
工事施工者	住所	〇〇県△△市□□ △-△-△		
	氏名	〇〇建設株式会社 代表取締役社長〇〇〇〇		
解体等工事期間	〇〇年	〇〇月	〇〇日 から	
	〇〇年	〇〇月	〇〇日 まで	
標識設置年月日	〇〇年	〇〇月	〇〇日	

吹付けアスベスト等	有	無	アスベストの有無を記入してください。
-----------	---	---	--------------------

上記解体工事に係る計画についてのお問い合わせは、下記へお願いします。

住所	〇〇県△△市□□ △-△-△			下請負業者を記入する場合、別記第2号様式の施工者欄は連名としてください。
氏名	〇〇建設株式会社 代表取締役社長〇〇〇〇			
連絡先	〇〇カイトイ株式会社 代表取締役社長〇〇〇〇 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇			

この標識は江東区建築物の解体工事の事前周知に関する指導要綱第7条の規定により設置したものです。

\*標識の大きさは、A3判以上とする。

※別記第2号様式『事前周知報告書』の内容と合わせてください。

※別記第1号様式『解体工事のお知らせ』の標識と内容を合わせてください。

別記第2号様式(第7条、第8条関係)

令和 年 月 日

### 江東区建築物解体工事計画事前周知報告書

江東区長 殿

押印は  
不要です。

- ・法人の場合は、代表者名まで記入。
- ・個人でも届出書には電話番号を記入してください。

※老朽建築物除却助成事業等の申請を行っている場合、発注者名を揃えてください。

住所 ○○区□□△-△-△

発注者 氏名 ○○○ ○○○  
連絡先 ○○-○○○-○○○

提出する方を囲ってください。

江東区建築物の解体工事の事前周知に関する指導要綱

第7条に基づく標識の設置

第8条に基づく説明の実施

下記のとおり報告します。

	名 称	○○解体工事	
	所 在 地	江東区○○△-△-△ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">住居表示</span>	
	解体建築物等の概要	床面積 ●●●●● m <sup>2</sup> 構造 ▲▲造	地上 □□階 / 地下 □□階 高さ ◆◆ m
		建築年 (昭和・平成・令和) ◆◆年	
1 建築物	解体等工事期間	○○年 ○○月 ○○日 ~ ○○年 ○○月 ○○日	
	施 工 者	住 所	○○県△△市□□△-△-△
		氏 名	○○建設株式会社 代表取締役社長○○ ○○
	住 所	○○県△△市□□△-△-△	
	氏 名	○○カイトイ株式会社 代表取締役社長○○ ○○	
2 標 識 (解体)	設 置 年 月 日	○○年 ○○月 ○○日	
3 吹 付 け	ア ス ベ ス ト 等	有 無	
4 近 隣 説 明	説 明 時 期	○○年 ○○月 ○○日 ~ ○○年 ○○月 ○○日	
	実 施 方 法 及 び 状 況	説明会 ・ 戸別訪問 その他 ( )	
	説 明 資 料	別添のとおり	

複数棟解体する場合は、  
全棟分それぞれ記入

建築した年は、登記簿、課  
税台帳等で確認出来ます

元請負業者  
を記載。

担当者が下請負業  
者の場合、会社名  
から記載

アスベストの  
有無を記入

周知方法が戸別訪問か説明会  
なのかわかるように印をして  
ください

【添付書類】 配布した資料を添付すること。

5 案内図

計画敷地・解体建物が  
地図上でどこにあるのか  
わかるようにしてください。

※別紙添付も可

6 標識設置位置図(道路及び標識の位置を表示すること)

標識は接道一面につき  
1つ設置してください。

複数ある場合は、どの面の標識か  
写真とリンクするように番号等を  
振分けてください。

※別紙添付も可

7 標識設置状況

(遠景及び近景の写真を添付すること。遠景写真は、標識の位置がわかるものを、近景写真は、標識の記載文字が判読できるものを添付してください)

# 近景写真

標識の内容（文字）がはっきりと読み取れる写真を添付してください。

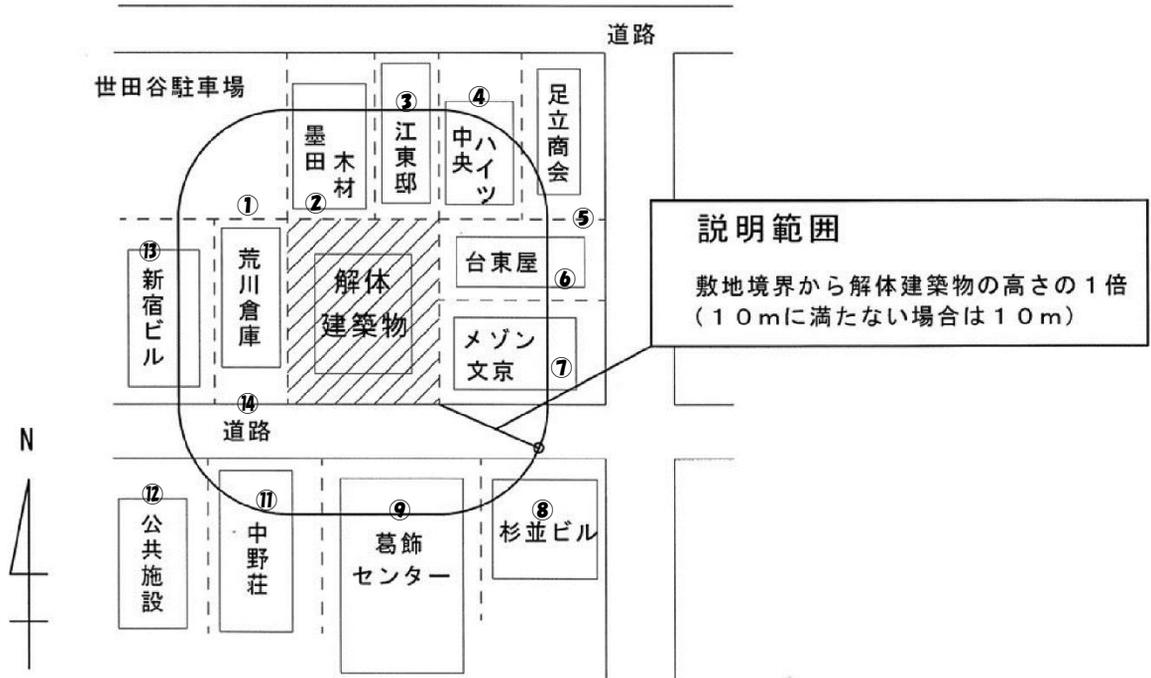
# 遠景写真

建物のどの位置に標識が設置されているかわかるようにしてください。

※別紙添付も可



- 9 付近見取図 説明した家屋の位置を明示すること。  
説明した家屋に名簿の番号を記入すること。  
敷地の境界線から高さの1倍(10メートルに満たない場合にあっては10メートル)の範囲を明示すること。



- 説明範囲、建物名、番号が読み取れるサイズで作成してください。
- 説明範囲（10m又は高さの等倍）が敷地に少しでもかかれば、周知対象者となります。
- 説明した家屋・敷地には、名簿とリンクした番号を振ってください。
- 基本は居住者を周知対象としていますが、集合住宅の場合は、同時に管理会社・管理組合への周知をお願いしています。
- 駐車場・空き地の場合は管理会社又は所有者への周知をお願いします。

※別紙添付も可

## 【添付書類】 近隣へ配布した資料

以下の内容について、近隣住民へ周知をしてください。

- (1) 解体工事の規模及び構造
- (2) 作業範囲、工期、解体方法、作業時間及び作業内容等
- (3) 騒音、振動、粉じん等に対する公害防止対策
- (4) 資材、廃材等の搬出経路及び工事車両の通行経路
- (5) 吹付けアスベスト等の使用の有無及びその除去方法
- (6) 前各号に掲げるもののほか、区長が必要と認める事項